

代理認証システム移行後のアカウント発行手続き（機関管理者用）

- 1. 認証連携IDサービスの初期設定
- 2. ID発行
- 3. 発行済みID/Passwordアカウントの確認および失効
- 4.有効アカウントの一括取得
- 5.アカウントの一括失効

1. 認証連携IDサービスの初期設定

アカウント発行のための初期設定を行います。

- (1)認証連携IDサービスにログイン
- (2)上限緩和とパスワードを発行
- (3)上限緩和とパスワードを入力

(1)認証連携IDサービスにログイン

①認証連携IDサービス（<https://federated-id.eduroam.jp/>）にアクセス、Orthros アカウントでログインします。

(2)代理認証ID発行パスワード発行

①「eduroamJP認証連携IDサービス メニュー / Menu」の「代理認証ID発行パスワード発行」をクリックします。

②パスワード発行画面が表示されますので、以下を入力します。

	項目名	入力内容
1	代理認証・上限緩和有効化パスワード	アカウント発行を複数利用者でおこなうためのパスワードです。利用者にはマスクされずに平文で表示されます。
2	発行上限	発行するパスワードで発行できる利用者アカウント数を入力します。
3	発行可能ユーザー数	設定した上限パスワードで発行できるユーザー数を入力します。
4	利用範囲制限設定	「許可」を選択してください
5	有効期間上限	発行アカウントの有効期限を設定します
6	メモ	

③「確認」をクリックします。

④ 確認ページが表示され、「設定」をクリック後、代理認証ID発行パスワードが有効になります。

(3)上限緩和とパスワードを入力

①「eduroamJP認証連携IDサービス メニュー / Menu」の「代理認証ID発行パスワード設定」をクリックします。

② 上限緩和とパスワード入力欄に上で発行した代理認証・上限緩和有効化パスワードを入力します。

③「設定」をクリック、上限緩和とパスワードを当該ユーザで有効化します。

2. ID発行

①「eduroamJP認証連携IDサービス メニュー / Menu」の「代理認証ID」の「代理認証用ID発行」をクリックします。

②「新規ID/Passwordアカウント発行」をクリックします。

③「サービス利用規約」ページが表示されますので、「同意します」にチェックいただき、「ID/Password発行に進む」をクリックします。

④「有効期限設定」ページが表示されますので、以下を入力します。

	項目名	入力・選択内容
1	利用開始日	発行する利用者アカウントを利用開始する年月日を選択します。
2	利用期間	アカウントの有効期間を入力します 認証連携IDサービスでは最大1年間使用可能なアカウントが発行できます
3	発行アカウント	アカウントの種類を選択します。 代理認証の後継として利用者ID 発行をおこなう場合は必ず「利用範囲制限なし」を選択してください。
4	アカウントメモ	
5	発行数	発行するアカウント数を入力します。

⑤「申請」をクリック、アカウントが発行されます。

3. 発行済みID/Passwordアカウントの確認および失効

①「eduroamJP認証連携IDサービス メニュー / Menu」の「管理者機能」の「発行アカウント状況確認機能」をクリックします。

②「管理者機能」の「発行アカウント状況確認機能」をクリックします。

③「発行済みID/Passwordアカウントの確認および失効」をクリックします

④「発行済みアカウント一覧」ページが表示されます。

⑤eduroam-ID左のラジオボタンを選択し、「失効」をクリックすると、選択したアカウントが実行されます。

4.有効アカウントの一括取得

①「eduroamJP認証連携IDサービス メニュー / Menu」の「管理者機能」の「発行アカウント状況確認機能」をクリックします。

②「管理者機能」の「発行アカウント状況確認機能」をクリックします。

③「有効アカウントの一括取得」をクリックします。

④「ダウンロード」をクリックすると、CSVファイルがダウンロードされます。

5.アカウントの一括失効

①「eduroamJP認証連携IDサービス メニュー / Menu」の「管理者機能」の「発行アカウント状況確認機能」をクリックします。

②「管理者機能」の「発行アカウント状況確認機能」をクリックします。

③「有効アカウントの一括失効」をクリックします。

④ 上述4.④のCSVファイルでダウンロードし、失効フラグを立てたCSVファイルを作成します。

⑤ 上述5.④で作成したCSVファイルを選択し、「確認」をクリックすると、失効フラグを立てたアカウントを失効できます。

[認証連携IDサービス操作説明動画](#)